



2022年3月期 決算説明会資料

2022年5月13日 曙ブレーキ工業株式会社

本資料のご説明内容

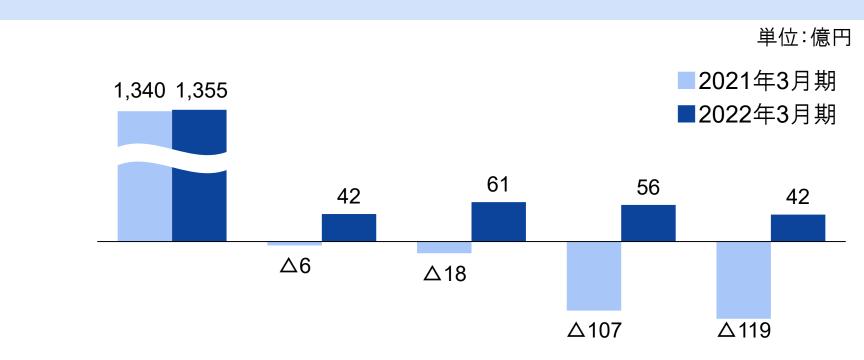
- 2022年3月期 実績
- 2023年3月期 業績見通し
- 事業再生計画の進捗
- •添付資料
- ※2022年3月期 連結会計年度:
 - (1) 北米・中国・タイ・インドネシア:2021年1月1日~2021年12月31日
 - (2)日本·欧州:2021年4月1日~2022年3月31日





2022年3月期 実績

2022年3月期 連結業績(対前年同期)



	売上高	営業利益	経常利益	税前 当期純利益*1	当期純利益*2
2021年3月期	1,340	△6	△18	△107	△119
2022年3月期	1,355	42	61	56	42
前年差	15	48	79	163	161

^{*1} 税金等調整前当期純利益

^{*2} 親会社株主に帰属する当期純利益

2022年3月期 連結業績の概況

当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルスの世界的な感染再拡大により経済活動の制限や緩和が繰り返され収束が見通せない状況に加えて、半導体不足による完成車メーカーの減産や原材料価格上昇などもあり、依然として不透明な状況が続いております。

売上高

北米では半導体不足による影響と米系の完成車メーカーのモデルチェンジによってOEM(新車組付け)用製品がほぼ生産終了となり、欧州においても半導体不足や新型コロナウイルスの感染再拡大に起因するサプライチェーン問題による完成車メーカーの減産影響により受注が減少しました。一方、日本・タイ・インドネシアでは、前期における新型コロナウイルス感染症の影響による完成車メーカーの工場稼働停止や事業活動の制限などからの反動増により受注が大きく回復し、売上高は1,355億円(前期比1.1%増)となりました。

2022年3月期 連結業績の概況

営業利益·経常利益

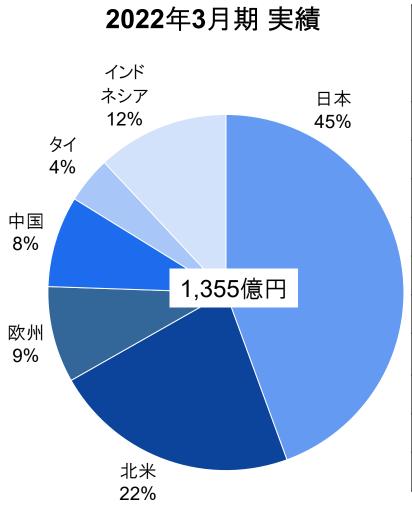
北米や欧州における受注減少による利益の減少はありましたが、日本やアジアにおける新型コロナウイルス感染症の影響による受注減少からの回復、事業構造改革の一部の施策の効果、固定費の削減、特に日本や北米における人員適正化の効果が大きく寄与し、営業利益は42億円(前期は営業損失6億円)となり、経常利益は、為替相場の変動により当社及び連結子会社が保有する外貨建ての資産・負債に対し発生した為替差益などで61億円(前期は経常損失18億円)となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益

特別損益については、米国のケンタッキー州エリザベスタウン工場で鑑定評価に基づき5億円の減損損失を計上いたしました。これにより、親会社株主に帰属する当期純利益は42億円(前期は119億円の損失)となりました。

2022年3月期 地域別売上高

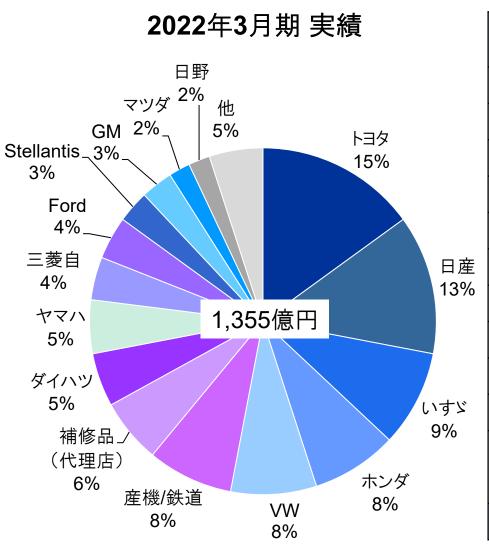
単位:億円



	21年3月期	22年3月期	増減率	為替 換算 影響
日本	608	650	+ 7%	
北米	404	327	△19%	+ 12
欧州	147	128	△13%	+ 7
アジア	296	358	+ 21%	+ 24
中国	121	121	+ 0%	+ 12
タイ	54	62	+ 15%	+ 1
インドネシア	121	175	+ 45%	+ 11
小計	1,455	1,464	+ 1%	+ 42
連結消去	△115	△109	_	_
合計	1,340	1,355	+ 1%	+ 42

^{*} アジアは、中国、タイ、インドネシアの単純合算

2022年3月期 お客様別売上高比率



	21年3月期	22年3月期
トヨタ	14%	15%
日産	14%	13%
いすゞ	7%	9%
ホンダ	9%	8%
VW	9%	8%
産機/鉄道	7%	8%
補修品(代理店)	5%	6%
ダイハツ	4%	5%
ヤマハ	4%	5%
三菱自動車	4%	4%
その他	23%	19%
(内:GM)	(9%)	(3%)
合計	100%	100%

2022年3月期 地域別業績(対前年同期)

		売上記	<u></u> 高		営業利益			
単位:億円	21年3月期	22年3月期	前年差	為替 換算影響	21年3月期	22年3月期	前年差	為替 換算影響
日本	608	650	+ 42	_	28	43	+ 15	_
北米	404	327	△ 76	+ 12	△ 52	△ 26	+ 26	△1
欧州	147	128	△ 19	+ 7	1	△ 3	△ 4	△ 0
アジア	296	358	+ 62	+ 24	14	26	+ 12	+ 1
中国	121	121	+ 0	+ 12	6	4	△ 2	+ 0
タイ	54	62	+ 8	+ 1	2	6	+ 4	+ 0
インドネシア	121	175	+ 54	+ 11	7	16	+ 10	+ 1
連結消去	△ 115	△ 109	+ 6	_	3	2	△ 1	_
合計	1,340	1,355	+ 15	+ 42	△ 6	42	+ 48	+ 0

為替 USD: 106.4⇒110.4、EUR: 124.1⇒131.1、CNY: 15.4⇒17.1、THB: 3.4⇒3.4、IDR: 0.0073⇒0.0078

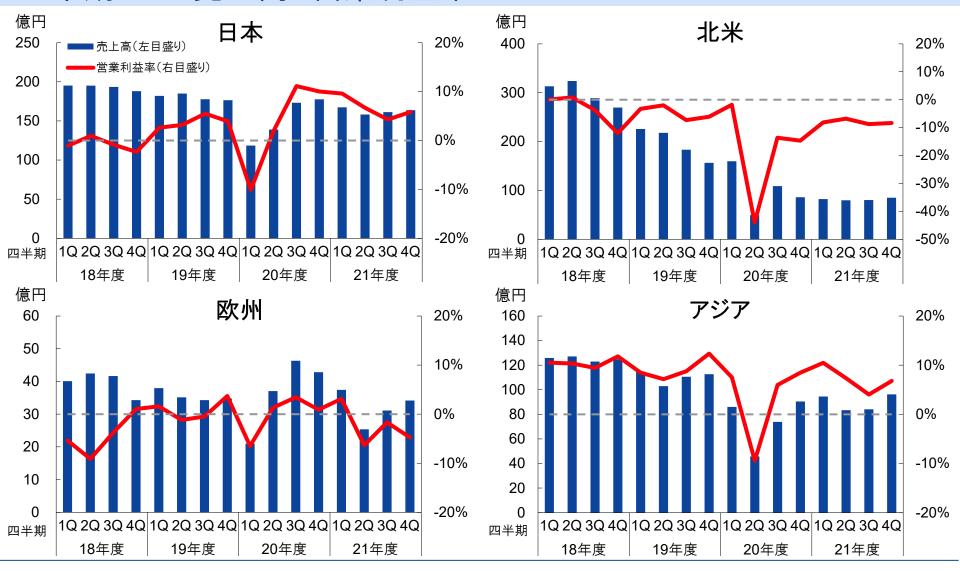
	売上高					
現地通貨ベース	21年3月期	22年3月期	前年差			
北米: USD mil.	379	297	△ 83			
欧州: EUR mil.	119	98	△ 21			
中国: CNY mil.	786	708	△ 78			
タイ: THB mil.	1,587	1,800	+ 213			
インドネシア: IDR bil.	1,657	2,246	+ 589			

_営業利益						
21年3月期	22年3月期	前年差				
△ 49	△ 24	+ 25				
1	△ 2	△ 3				
39	23	△ 16				
49	170	+ 121				
91	208	+ 117				



地域別業績の推移

四半期ごとの売上高と営業利益率



2022年3月期 営業利益増減分析(対前年同期)

単位:億円 Δ 0 \triangle 20 + 5 + 22 + 0 + 32 42 (22年3月期) 営業利益 (21年3月期) 合理化 償却費 人件費 受注変動 経費 為替換算差 $\triangle\,7$ 日 本 28 + 7 +9 + 12 + 1 $\triangle 7$ 43 △ 26 北米 △ 52 + 28 + 12 △ 10 △ 10 + 5 + 2 \triangle 1 欧州 \triangle 3 \triangle 0 +0 \triangle 0 \triangle 1 \triangle 0 △ 3 + 1 + 16 + 5 + 2 \triangle 2 26 アジア 14 △ 5 △ 6 + 1 2 3 △ 1 連結消去

^{*} 開発費用増減を含む

2022年3月期 営業利益から当期純利益まで

<u>2021年3月期</u>	<u>主な勘定</u>	<u>主な勘定</u>		<u>主な勘定</u>	単位:億円
営業利益	△6		営業利益	42	
	為替差益	+ 5 + 6		為替差益	+ 25
営業外収支 △12	雇用調整助成金 支払利息	± 0 △10	営業外収支 + 18	支払利息	△9
	休業手当 その他	△5 △8		その他	+ 2
経常利益	△18		経常利益	61	
特別損益 △89	固定資産売却益 減損損失 事業構造改善費用 その他	+ 5 △41 △52 △1	特別損益 △4	固定資産売却益 固定資産除売却損 減損損失 事業構造改善費用	+ 6 △3 △5 △2
税前当期純利	益 ^{*1} △107		税前当期純利益	益*1 56	
	法人税·住民税·事業税	∆8		法人税·住民税·事業	税 △8
	法人税等調整額	Δ1		法人税等調整額	△1
	非支配株主純利益	△3		非支配株主純利益	△7
当期純利益*2	△119		当期純利益*2	42	

*2 親会社株主に帰属する当期純利益

*1 税金等調整前当期純利益

連結貸借対照表(対前期末)

単位:億円

								•	
資産の部	21/3 期末	22/3 期末	前期 末比	為替 影響	負債・ 純資産の部	21/3 期末	22/3 期末	前期 末比	為替 影響
流動資産	700	749	+ 49	+ 31	流動負債	313	318	+ 4	+ 17
現金及び預金	296	303	+ 7	+ 8	仕入債務	172	176	+ 4	+ 8
売上債権	260	250	△ 9	+ 12	有利子負債	10	10	+ 0	+ 2
					その他	132	131	△ 0	+ 7
棚卸資産	122	167	+ 45	+ 10	固定負債	587	590	+ 3	+ 13
その他	23	29	+ 6	+ 1	有利子負債	480	482	+ 2	+ 11
固定資産	627	648	+ 22	+ 26	その他	107	109	+ 1	+ 2
有形固定資産	468	466	△ 2	+ 23	負債合計	900	908	+ 8	+ 30
無形固定資産	23	24	+ 1	+ 2	純資産	426	489	+ 63	+ 28
			·	_	資本金	199	199	-	-
投資有価証券	58	77	+ 20	-	資本剰余金	24	24	△ 0	_
繰延税金資産	5	7	+ 2	+ 0	利益剰余金	91	134	+ 44	-
その他	73	74	+ 1	+ 1	その他	113	132	+ 19	+ 28
総資産	1,326	1,397	+ 70	+ 58	負債·純資産	1,326	1,397	+ 70	+ 58

為替 USD:103.5⇒115.0、EUR:129.8⇒136.7、CNY:15.9⇒18.1、THB:3.4⇒3.4、IDR:0.0074⇒0.0081

主要な経営指標の推移

	単位	2018年 3月期末	2019年 3月期末	2020年 3月期末	2021年 3月期末	2022年 3月期末
総資産	億円	1,934	1,686	1,490	1,326	1,397
自己資本	億円	270	29	484	373	426
自己資本比率	%	14.0	1.7	32.5	28.1	30.5
有利子負債	億円	1,097	1,137	540	489	492
ネット有利子負債	億円	970	949	213	193	189
ネットD/Eレシオ	倍	3.59	33.05	0.44	0.52	0.44
フリー・キャッシュ・フロー	億円	83	19	△ 23	28	32

2022年3月期 研究開発費、設備投資・償却費

単位:億円

単位:億円

研究開発費

	21年3月期 実績	22年3月期 実績	【参考】 22年3月期 通期計画	
研究開発費*1	65	59	64	

^{*1} 製品の適用開発に関連する費用も含む

2022年3月期 主要先行開発案件

- 電動ブレーキ
- 次世代摩擦材
- 新構造ブレーキ
- MR流体ブレーキ
- インフラ&モビリティ用ブレーキ

設備投資·減価償却費

	21年3月期 実績	22年3月期 実績	【参考】 22年3月期 通期計画 ^{*2}	
設備投資	36	50 ^{*3}	64*3	
減価償却費	61	56	56	

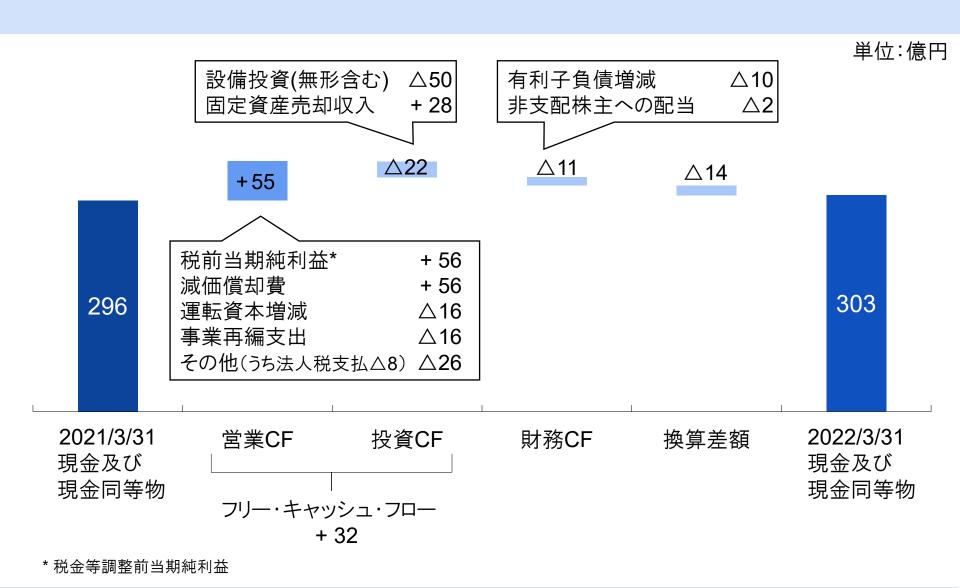
^{*2 2021}年11月11日公表値 *3 北米リース資産買取額9億円を含む

2022年3月期 主要設備投資案件

- 新規受注対応設備
- 生産性改善
- 老朽化更新
- 環境対応、インフラ整備
- 品質改善
- 工場再編活動



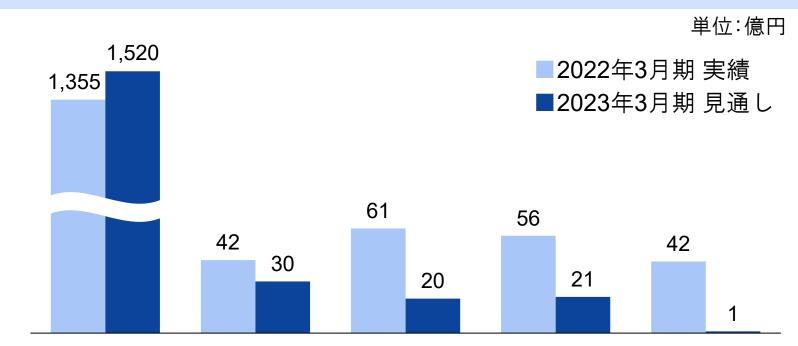
2022年3月期 キャッシュ・フロー





2023年3月期 業績見通し

2023年3月期見通し 連結業績(対前年同期)



	売上高	営業利益	経常利益	税前 当期純利益 ^{*1}	当期純利益*2
2022年3月期	1,355	42	61	56	42
2023年3月期	1,520	30	20	21	1
前年差	165	△ 12	△ 41	△ 35	△ 41

^{*1} 税金等調整前当期純利益

^{*2} 親会社株主に帰属する当期純利益

2023年3月期見通し 連結業績の概況

売上高

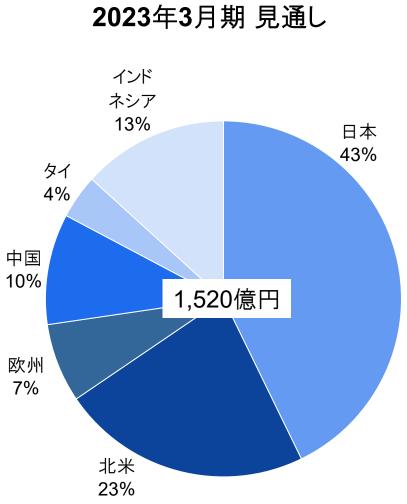
当社グループを取り巻く事業環境は、前期に引き続き、依然として不透明な状況が続いておりますが、前期における半導体不足による完成車メーカーの減産からの反動増による受注の回復を想定し、売上高は1,520億円(前期比12.2%増)を見込んでおります。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

グローバルでの需要回復に加え、生産性向上などの収益改善効果が見込まれますが、前年を上回る原材料価格やエネルギーコストの高騰、輸送費の高騰の継続など、当社を取り巻く環境は厳しい状況が続くことが予想されるため、営業利益30億円(前期比29.3%減)、経常利益20億円(前期比67.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1億円(前期比97.6%減)を見込んでおります。

2023年3月期見通し 地域別売上高

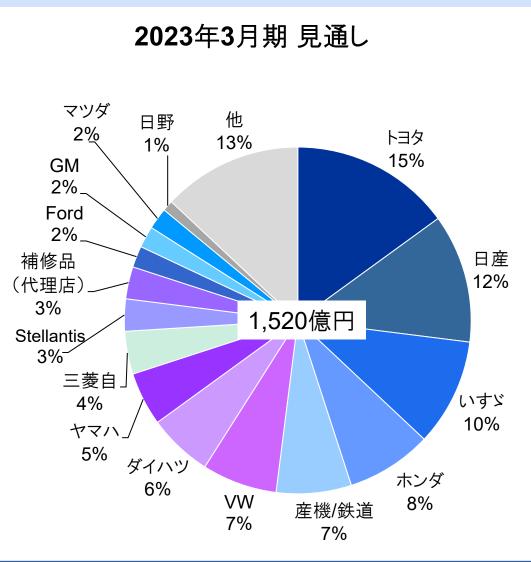
単位:億円



				· 1/6/1 -
	22年3月期	23年3月期	増減率	為替 換算 影響
日本	650	697	+ 7%	-
北米	327	370	+ 13%	+ 35
欧州	128	117	△9%	+ 5
アジア	358	445	+ 24%	+ 43
中国	121	164	+ 35%	+ 19
タイ	62	65	+ 5%	+ 5
インドネシア	175	216	+ 23%	+ 20
小計	1,464	1,629	+ 11%	+ 84
連結消去	△ 109	△ 109	_	_
合計	1,355	1,520	+ 12%	+ 84

^{*} アジアは、中国、タイ、インドネシアの単純合算

2023年3月期見通し お客様別売上高比率



	22年3月期	23年3月期
トヨタ	15%	15%
日産	13%	12%
いすゞ	9%	10%
ホンダ	8%	8%
産機/鉄道	8%	7%
VW	8%	7%
ダイハツ	5%	6%
ヤマハ	5%	5%
三菱自動車	4%	4%
Stellantis	3%	3%
その他	22%	23%
合計	100%	100%

2023年3月期見通し 地域別業績(対前年同期)

		売上	高			営業利	益	
単位:億円	22年3月期 実績	23年3月期 見通し	前年差	為替 換算影響	22年3月期 実績	23年3月期 見通し	前年差	為替 換算影響
日本	650	697	+ 47	_	43	23	△ 20	_
北米	327	370	+ 43	+ 35	△ 26	△ 23	+ 3	△2
欧州	128	117	△ 11	+ 5	△ 3	△ 3	△ 0	△ 0
アジア	358	445	+ 87	+ 43	26	31	+ 5	+ 3
中国	121	164	+ 43	+ 19	4	1	△ 3	+ 0
タイ	62	65	+ 3	+ 5	6	7	+ 1	+ 1
インドネシア	175	216	+ 41	+ 20	16	23	+ 7	+ 2
連結消去	△ 109	△ 109	+ 0	_	2	2	△ 0	_
合計	1,355	1,520	+ 165	+ 84	42	30	△ 12	+ 0

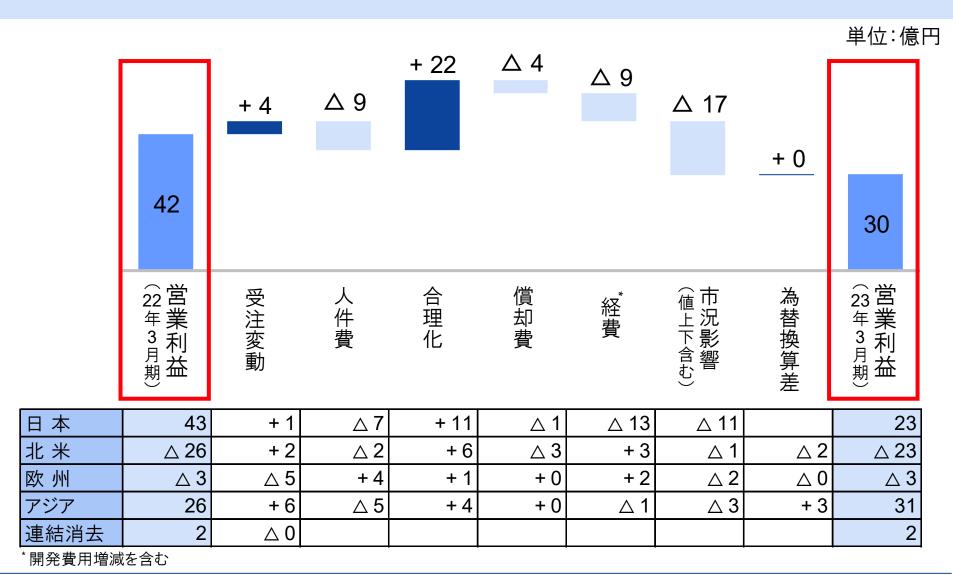
為替 USD: 110.4⇒122.0、EUR: 131.1⇒137.0、CNY: 17.1⇒19.3、THB: 3.4⇒3.7、IDR: 0.0078⇒0.0086

		売上高	
現地通貨ベース	22年3月期 実績	23年3月期 見通し	前年差
北米: USD mil.	297	303	+ 7
欧州: EUR mil.	98	85	△ 12
中国: CNY mil.	708	850	+ 141
タイ: THB mil.	1,800	1,757	△ 44
インドネシア: IDR bil.	2,246	2,512	+ 266

	_営業利益											
22年3月期 実績	23年3月期 見通し	前年差										
△ 24	△ 19	+ 5										
△ 2	△ 2	△ 0										
23	5	△ 18										
170	189	+ 19										
208	267	+ 60										



2023年3月期見通し 営業利益増減分析(対前年同期)



Copyright © Akebono Brake Group. All Rights Reserved.

2023年3月期見通し 営業利益から当期純利益まで

2022年3月期	<u>主な勘定</u>		2023年3月期	<u>主な勘定</u> 単位	立:億円
営業利益	42		営業利益	30	
営業外収支 + 18	為替差益 支払利息 その他	+ 25 △9 + 2	営業外収支 △10	支払利息	△10
経常利益	61		経常利益	20	
特別損益 △4	固定資産売却益 固定資産除売却損 減損損失	+6 △3 △5	特別損益 + 1	固定資産売却益 事業構造改善費用	+ 3 △2
税前当期純利	事業構造改善費用	△2	税前当期純利		<u> </u>
	── 法人税·住民税·事業税	∆8		── 法人税·住民税·事業税	△10
	法人税等調整額	△1		法人税等調整額	△1
	非支配株主純利益	△7		非支配株主純利益	△9
当期純利益*2	42		当期純利益*2	1	

*2 親会社株主に帰属する当期純利益

*1 税金等調整前当期純利益

³⁴P5070

2023年3月期見通し 研究開発費、設備投資・償却費

59

研究開発費

研究開発費*1

	21年3月期	22年3月期	23年3月期
	実績	実績	通期計画
.1.4			

65

単位:億円

単位:億円

2023年3月期 主要先行開発案件

- 電動ブレーキ
- 次世代摩擦材
- ・ 新構造ブレーキ
- MR流体ブレーキ
- インフラ&モビリティ用ブレーキ

設備投資·減価償却費

	21年3月期 実績	22年3月期 実績	23年3月期 通期計画
設備投資	36	50	63
減価償却費	61	56	65

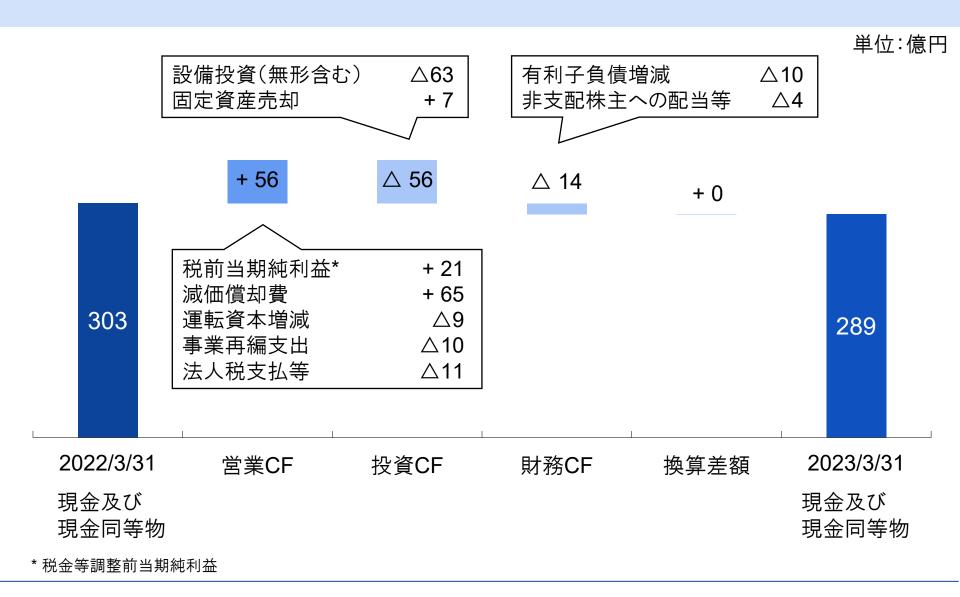
2023年3月期 主要設備投資案件

- 新規受注対応設備
- 老朽化更新
- 品質改善
- 生産性改善
- 工場再編活動
- 環境対応、インフラ整備



^{*1} 製品の適用開発に関連する費用も含む

2023年3月期見通し キャッシュ・フロー





事業再生計画の進捗

事業再生計画の進捗

当社グループは、事業再生計画に沿って、事業構造改革の各施策を着実に進めております。今後も事業再生計画の下、全ての地域・拠点・事業部門において、聖域なき構造改革を実行し、黒字化の実現を目指してまいります。

日本

- 国内4工場の縮小については、昨年から引き続き工場の生産最適化に向けた改善活動を継続しており、特に国内工場間の生産移管では、計画を一部前倒しにて進行中。
- 2021年に実施した国内生産再編にともなう人員適正化の実行、各施策を着実に 実行することで固定費削減を進め、計画達成を目指す。

北米

- 前期に閉鎖したテネシー州の工場とサウスカロライナ州の工場の土地·建物等の 売却処理が完了。
- 今後は引き続き、1工場体制へのシフトの検討も含め、生産性を高めるとともに、売上規模減少に応じた米国本社間接人員の削減により販管費を圧縮し、適正サイズのオペレーションによる収益確保を目指す。

事業再生計画の進捗

欧州

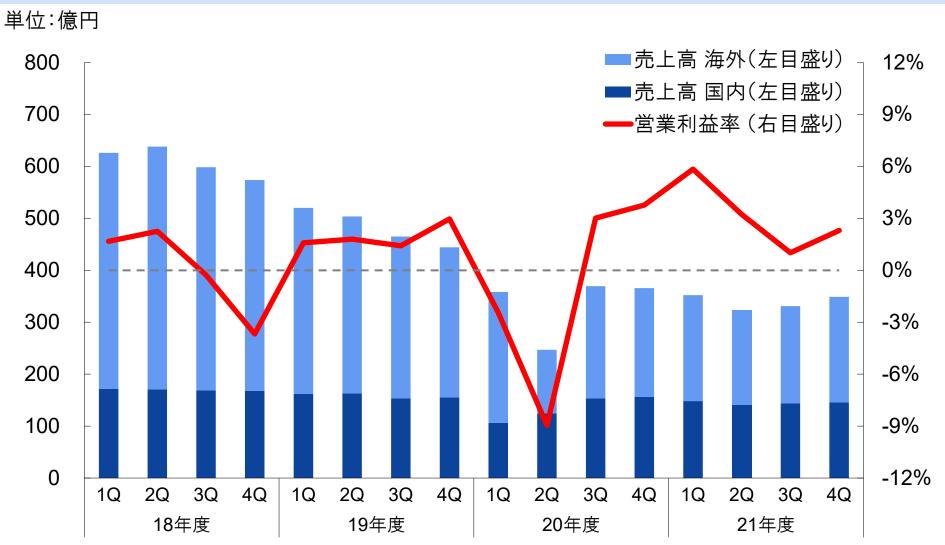
- 欧州では、Akebono Europe S.A.S.(フランス)を、既存製品の生産移管等が完了した後、閉鎖の上、解散することを決定。
- すでに2021年3月末にフランスのゴネスにある研究開発拠点を閉鎖し、土地・建物等の売却を進行中。
- フランスのアラス工場は、新型コロナウイルス感染症の影響等により既存製品の 生産移管に遅れが生じたため閉鎖予定時期を、2022年3月から同年6月へ変更。
- 営業利益の黒字化が実現されたこと及び将来の新規受注の可能性が高いことを 理由に存続を決定したスロバキア工場及びそれを支援するドイツ拠点は、新規の お客様も含む複数のお客様から引き合いをいただいており、新規受注活動を鋭意 展開中。



添付資料

(参考1)連結業績の推移

四半期ごとの売上高と営業利益率



(参考2)2022年3月期 地域別業績

四半期ごとの売上高と営業利益

単位:億円			売」	高			営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期
日本	167	158	326	161	164	650	16	11	27	7	10	43
北米	82	80	162	80	85	327	△ 7	△ 5	△ 12	△ 7	△ 7	△ 26
欧州	37	25	63	31	34	128	1	△2	△ 0	△1	△2	△3
アジア	94	83	178	84	96	358	10	6	16	3	7	26
中国	31	27	57	28	36	121	2	0	2	△ 1	3	4
タイ	18	17	34	14	14	62	3	2	5	1	△ 0	6
インドネシア	46	40	86	42	47	175	5	4	9	3	4	16
連結消去	△ 29	△ 24	△ 53	△ 26	△ 30	△ 109	0	1	1	1	1	2
合計	352	323	675	331	349	1,355	21	10	31	3	8	42

現地通貨ベース		売上高							営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期		
北米: USD mil.	77	73	149	73	74	297	△ 6	△ 5	△ 11	△6	△ 6	△ 24		
欧州: EUR mil.	28	20	48	24	26	98	1	△ 1	△ 0	△ 0	△ 1	△2		
中国: CNY mil.	186	155	341	164	203	708	10	1	11	△4	17	23		
タイ: THB mil.	504	481	985	413	403	1,800	79	65	144	33	△ 7	170		
インドネシア: IDR bil.	607	528	1,135	535	576	2,246	72	49	121	38	48	208		

(参考3)2021年3月期 地域別業績

前年度の四半期ごとの売上高と営業利益

単位:億円			売」	_高			営業利益						
半位・個门	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	
日本	119	139	257	173	178	608	△ 12	3	△9	19	18	28	
北米	160	49	209	109	86	404	△ 3	△ 22	△ 25	△ 15	△ 13	△ 52	
欧州	21	37	58	46	43	147	△ 1	0	△ 1	2	0	1	
アジア	86	46	132	74	90	296	6	△ 4	2	4	8	14	
中国	19	31	50	33	37	121	△ 2	2	△ 0	3	3	6	
タイ	19	7	26	11	17	54	3	△2	1	△ 0	1	2	
インドネシア	48	8	56	30	36	121	6	△ 4	1	2	4	7	
連結消去	△ 27	△ 24	△ 51	△ 33	△ 31	△ 115	1	1	2	1	1	3	
合計	358	247	605	369	366	1,340	△ 9	△ 22	△ 31	11	14	△ 6	

現地通貨ベース		売上高							営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期		
北米: USD mil.	146	47	193	103	83	379	△ 3	△ 20	△ 23	△ 14	△ 12	△ 49		
欧州: EUR mil.	18	30	48	37	34	119	△ 1	0	△ 1	1	0	1		
中国: CNY mil.	125	203	329	219	239	786	△ 12	11	△ 1	18	22	39		
タイ: THB mil.	554	203	758	321	509	1,587	79	△ 44	35	△ 3	17	49		
インドネシア: IDR bil.	634	117	750	417	489	1,657	74	△ 59	15	26	51	91		

業績見込み等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた予測であり、実際の業績は当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動等の様々な要因により、これらの記述とは大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。